

3. 延宿泊者数について

■ データ出典 観光庁宿泊旅行統計

■ 調査対象

統計法第 27 条に規定する事業所母集団データベース（総務省）を基に、標本理論に基づき抽出されたホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などで、従業者数に応じて以下のとおり。

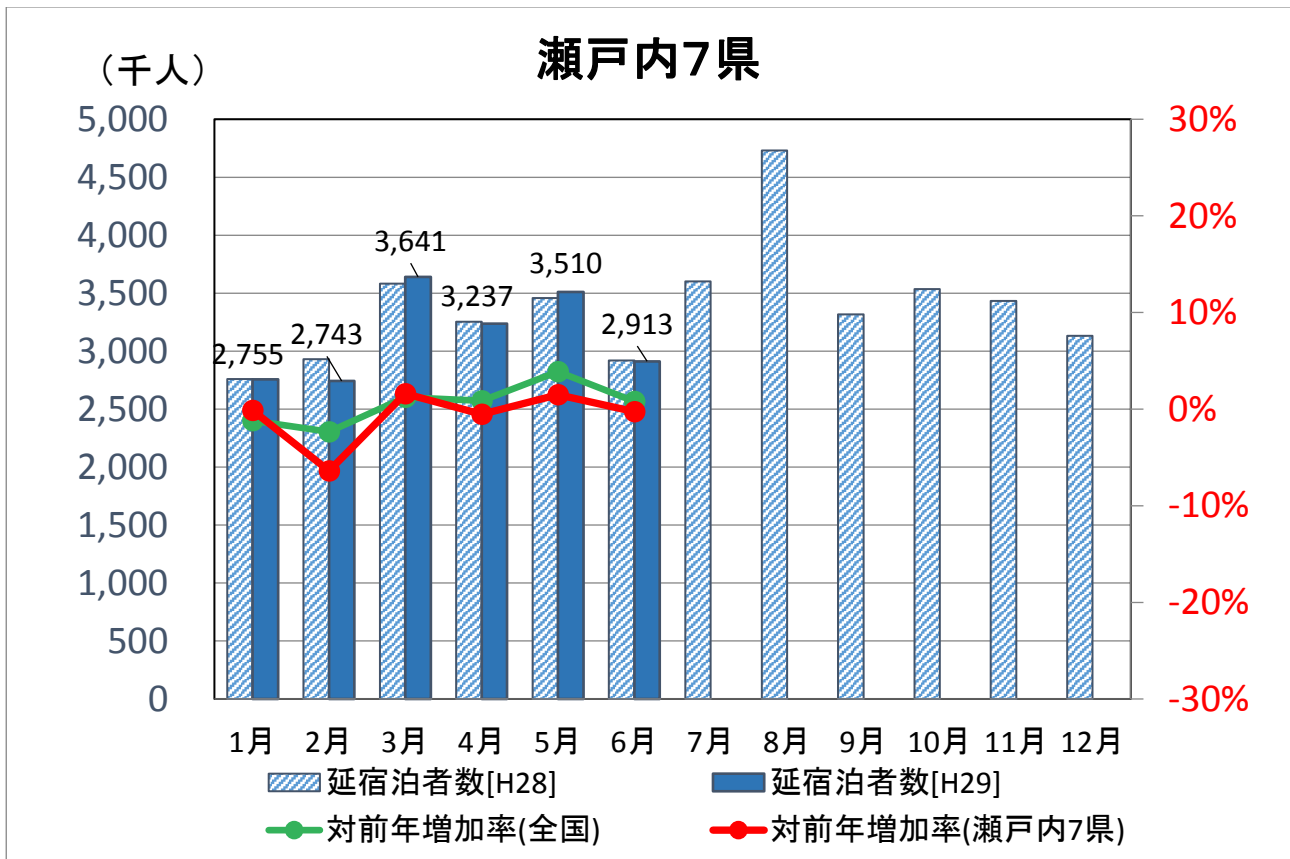
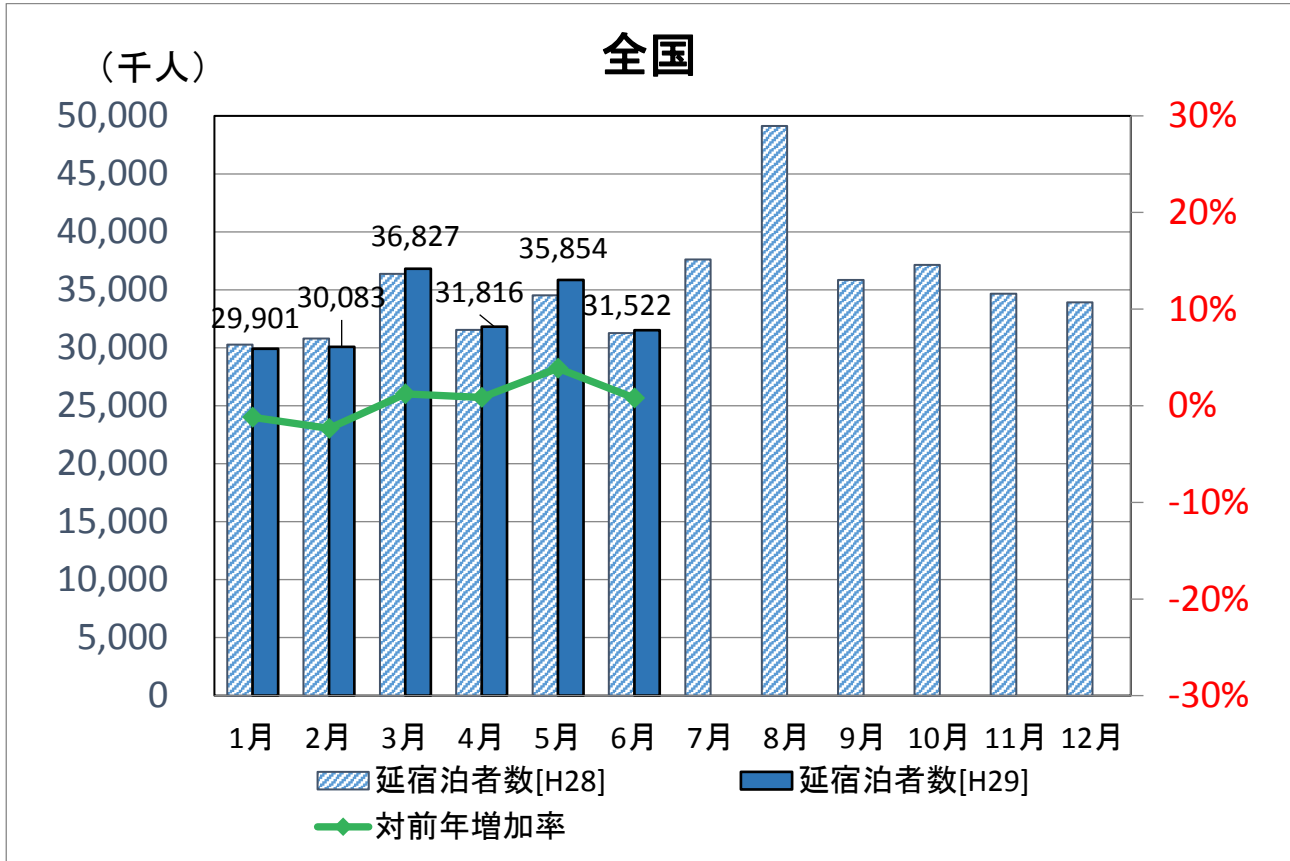
- ・ 従業者数 10 人以上の事業所：全数調査
- ・ 従業者数 5 人～9 人の事業所：1／3 を無作為に抽出してサンプル調査
- ・ 従業者数 0 人～4 人の事業所：1／9 を無作為に抽出してサンプル調査

■ 国内延宿泊者数については、全体と外国人延宿泊者数の差により算出

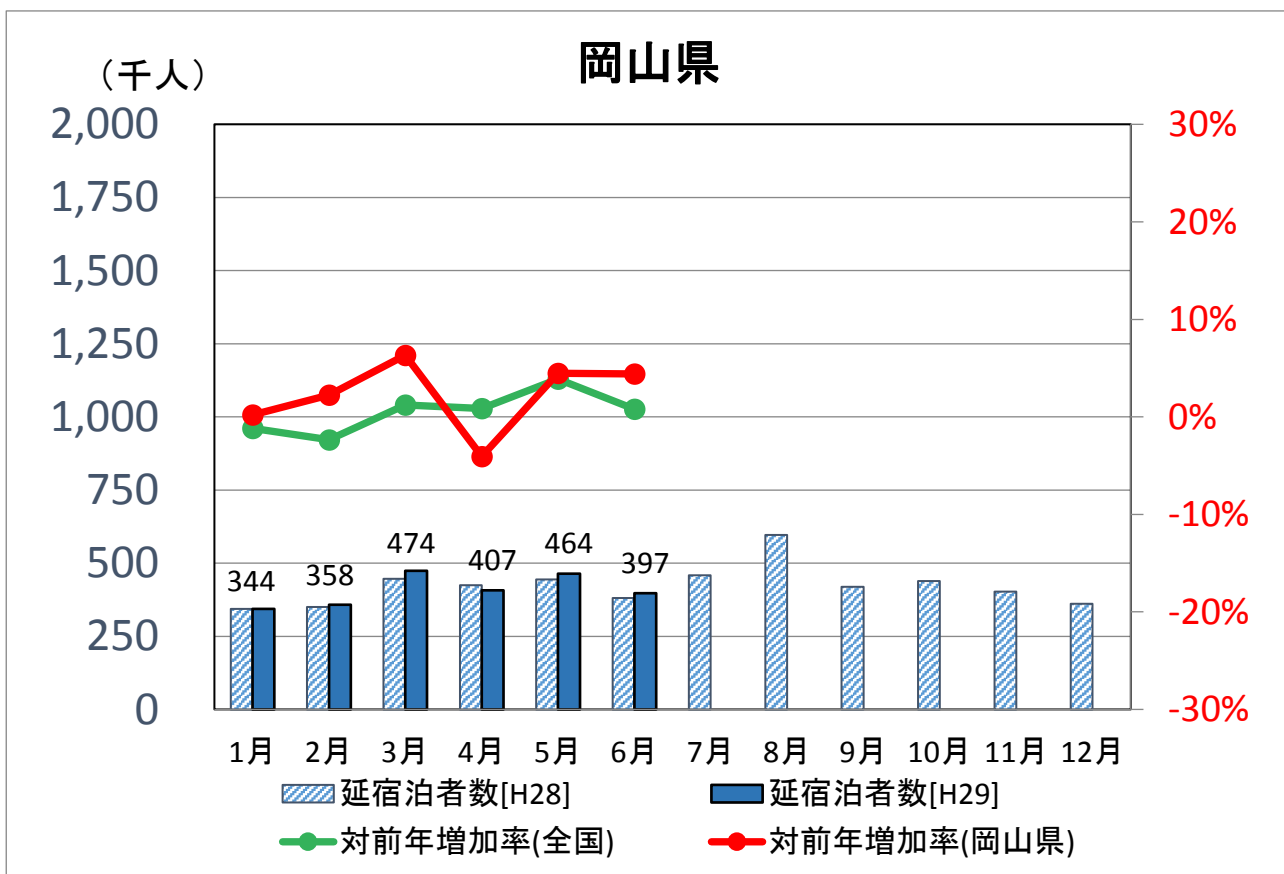
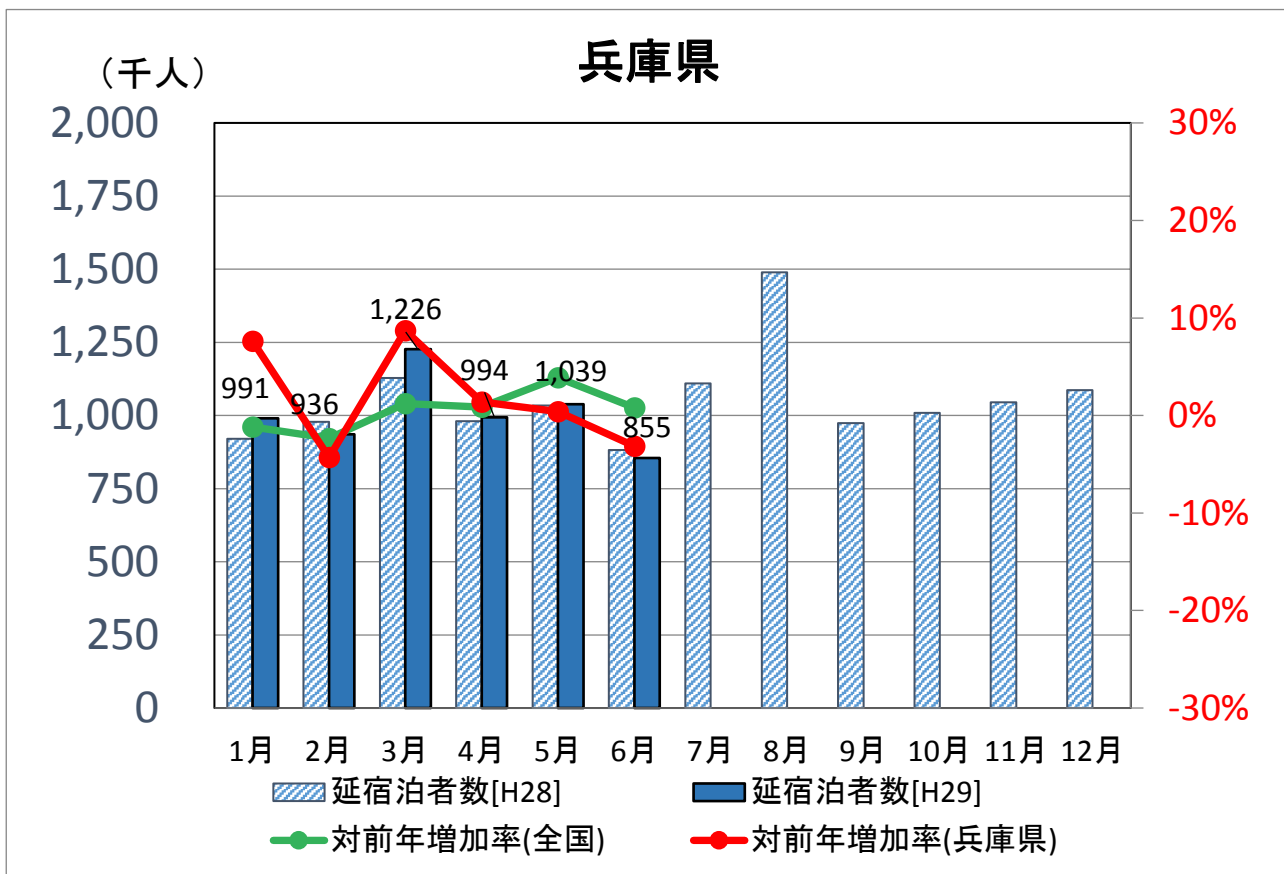
■ [平成 28 年度の確定値を反映](#)

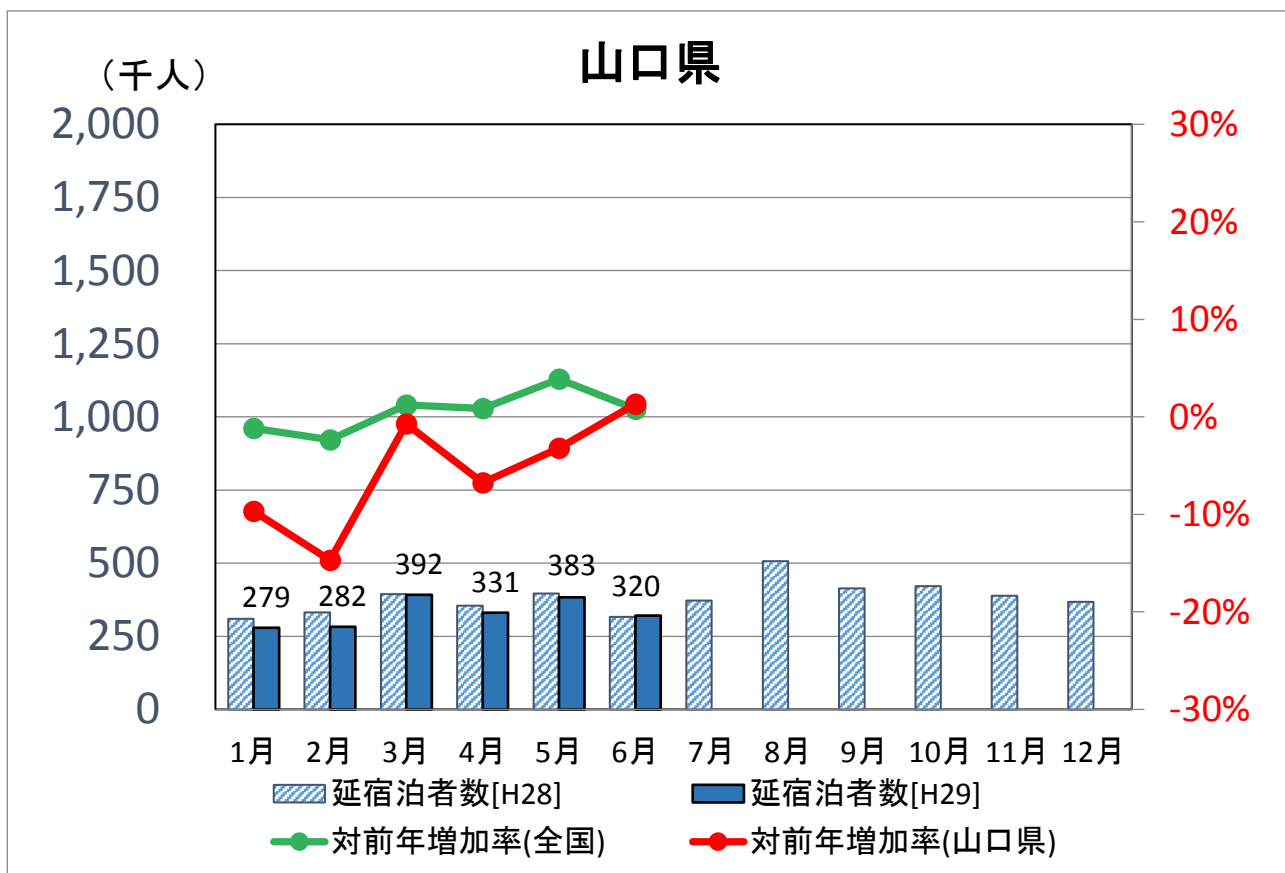
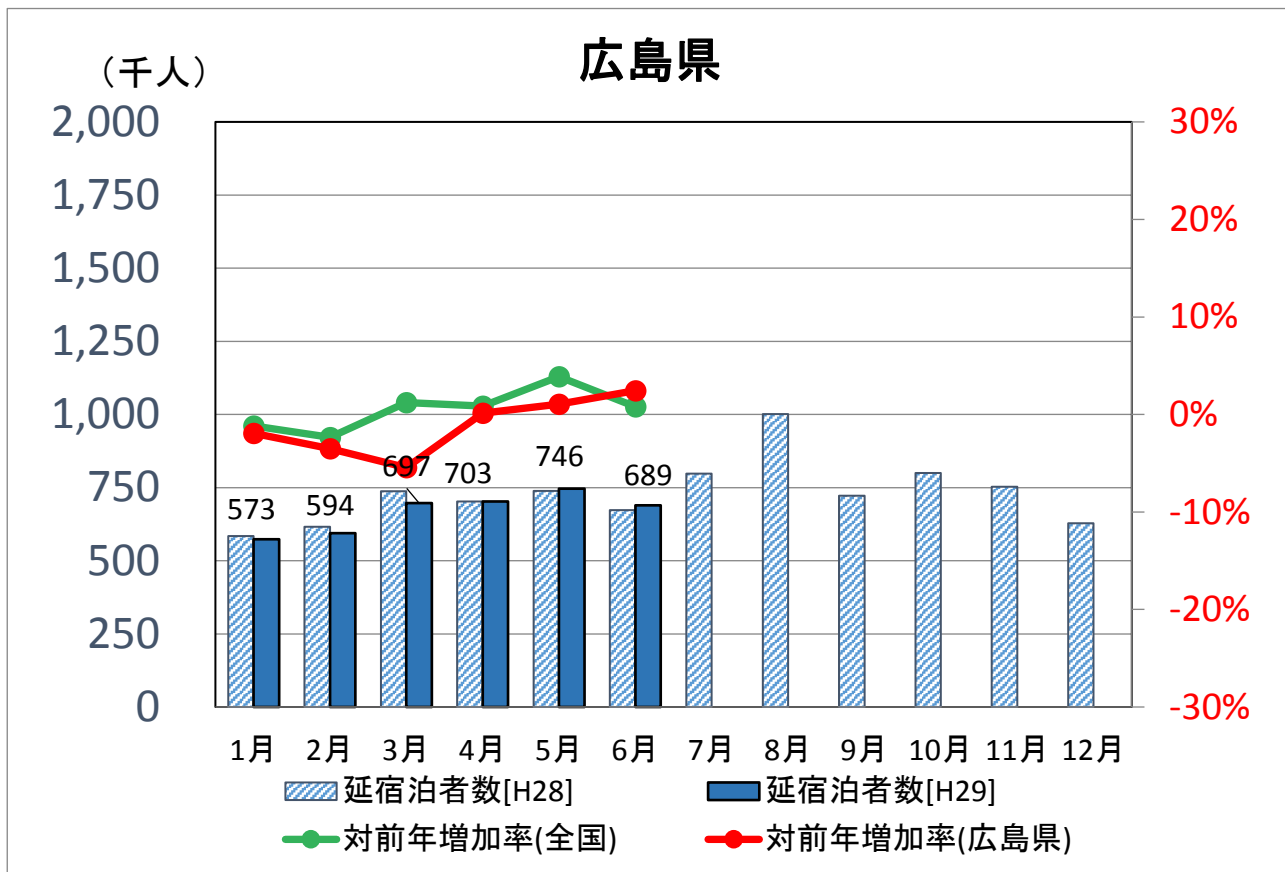
1 瀬戸内エリアの国内延宿泊者数の状況（平成 29 年 1 月～6 月）

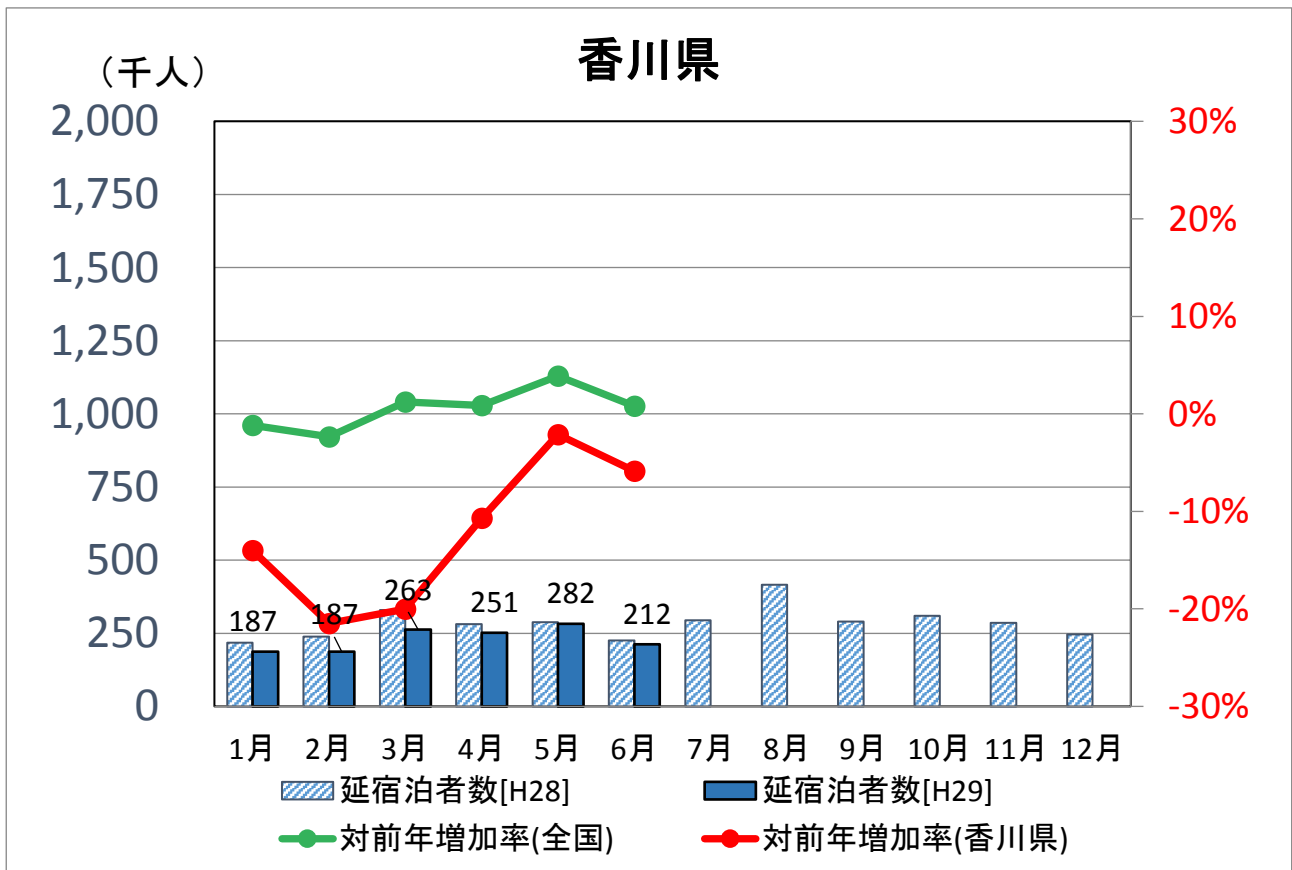
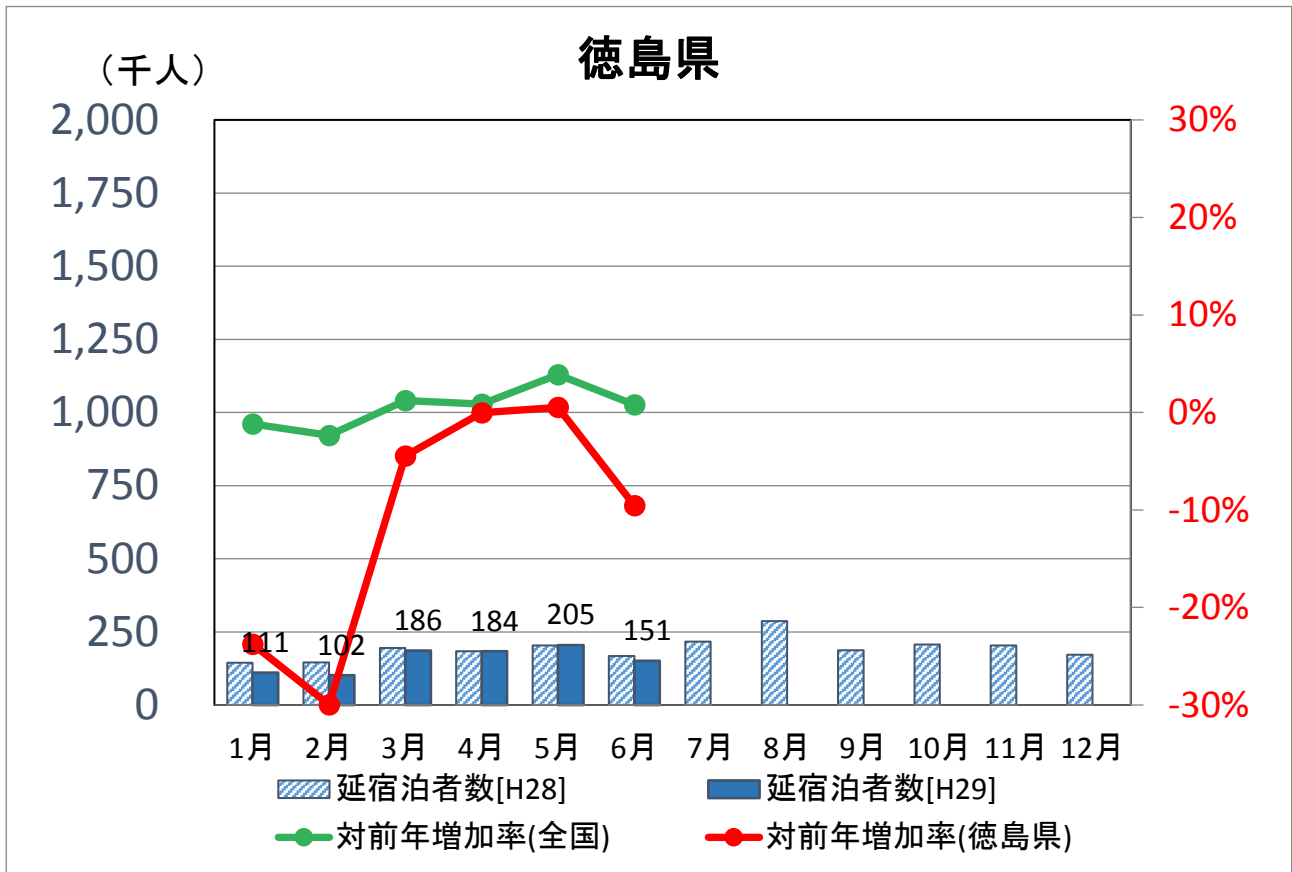
(1) 全国状況と瀬戸内エリア状況

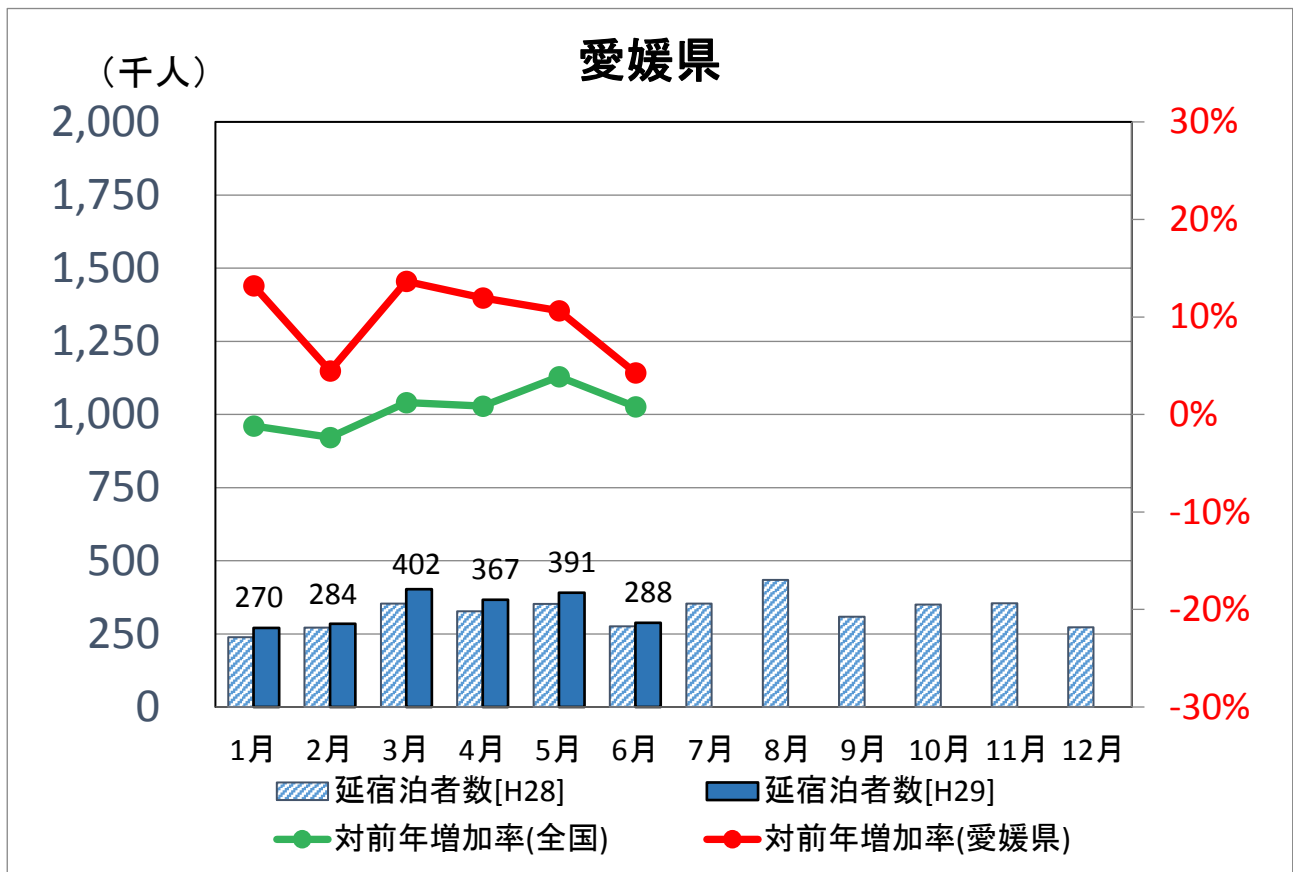


(2) 各県別推移



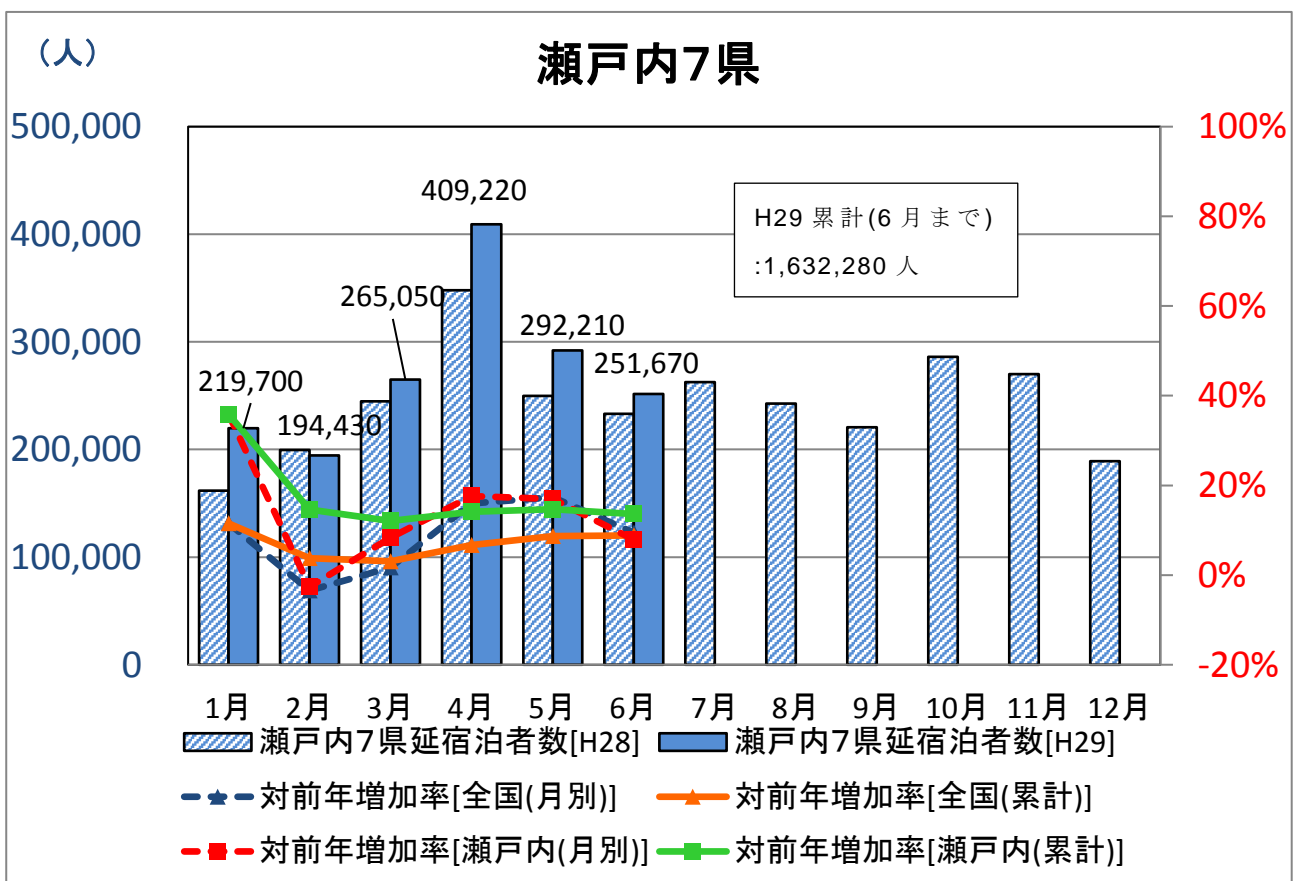
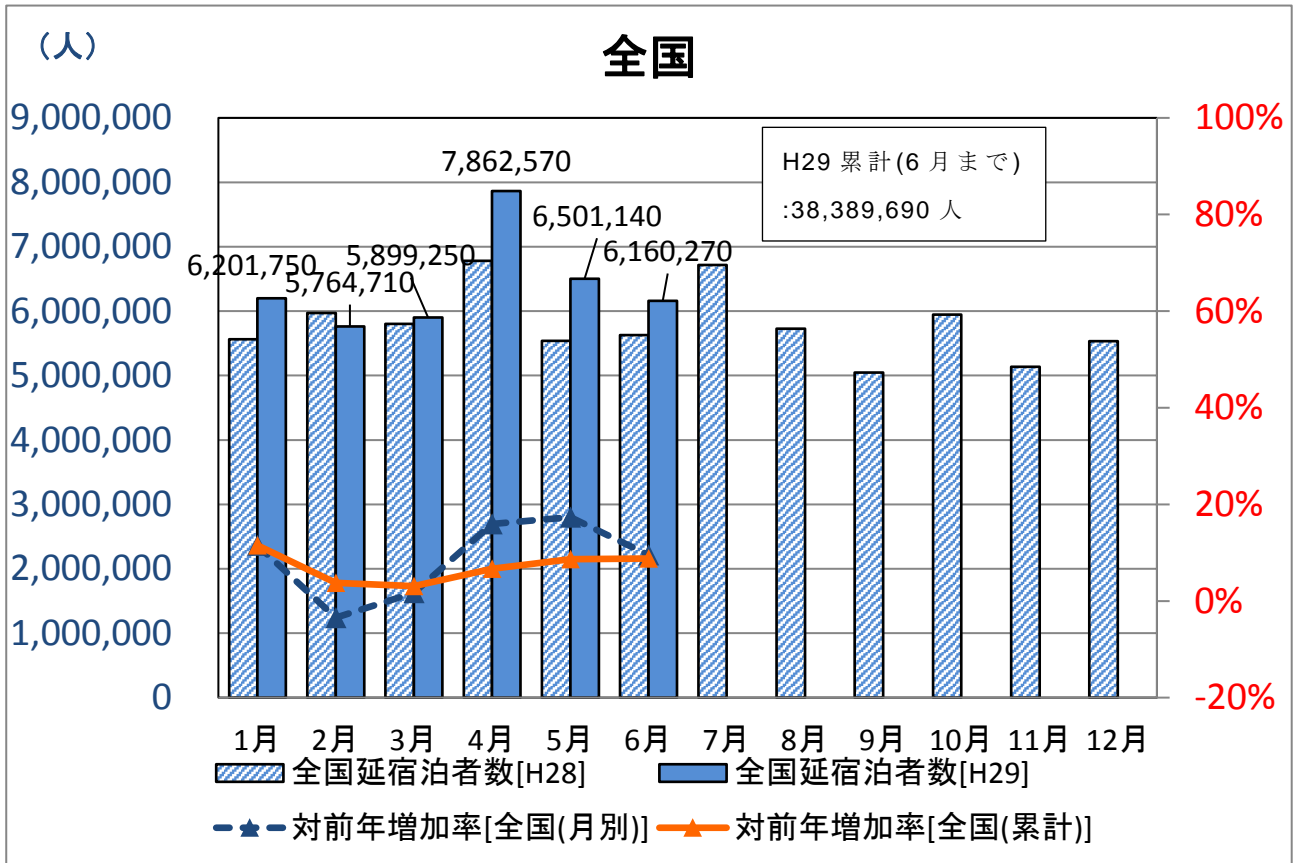




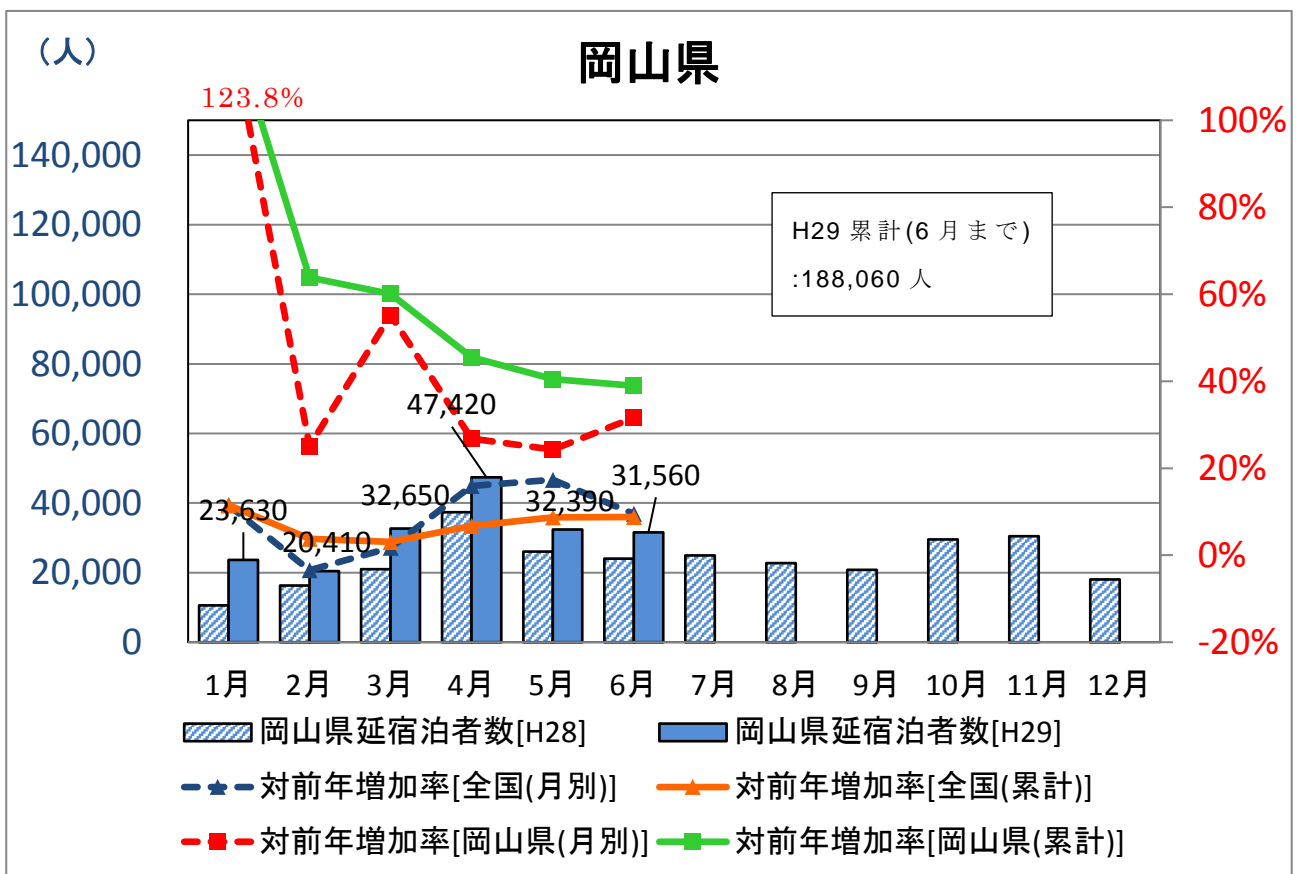
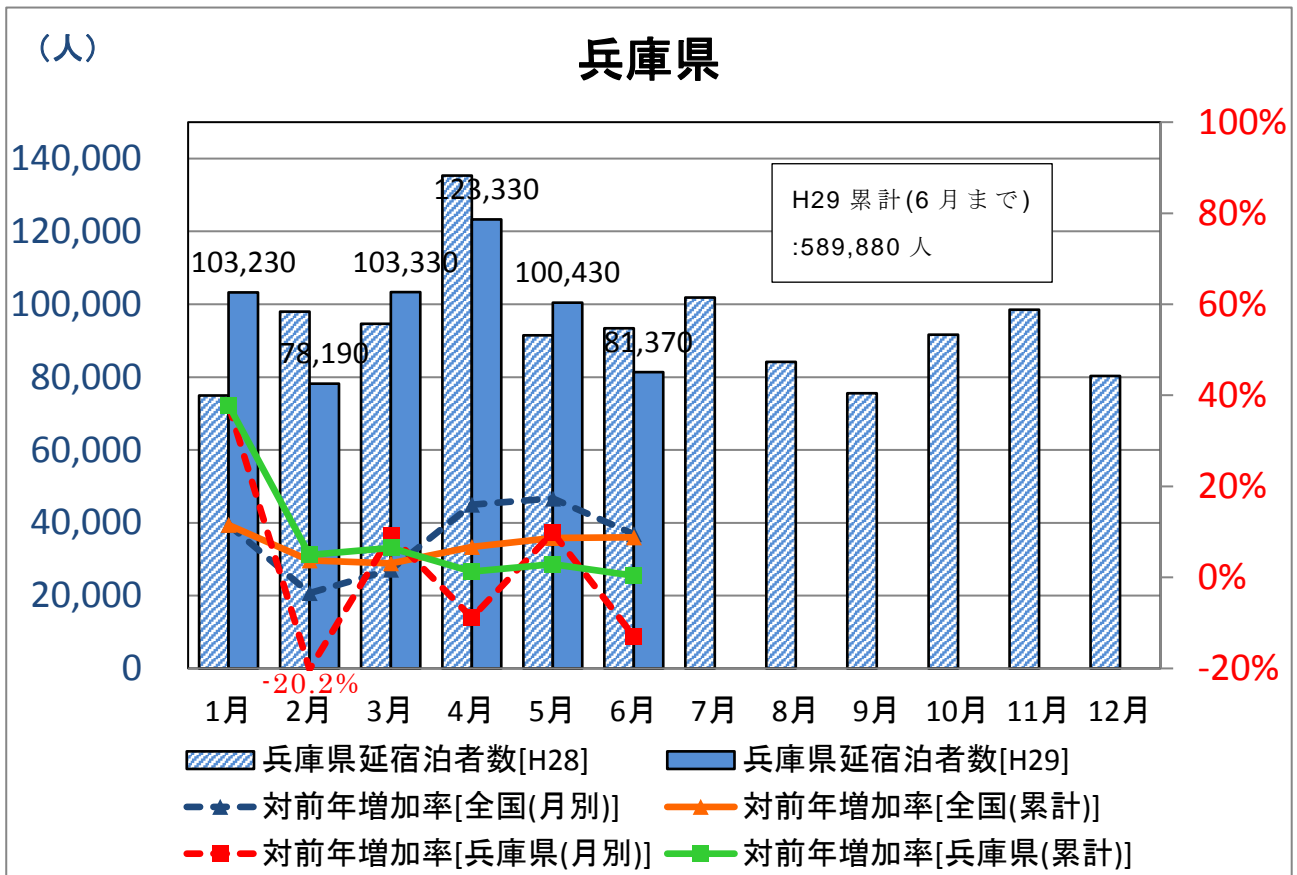


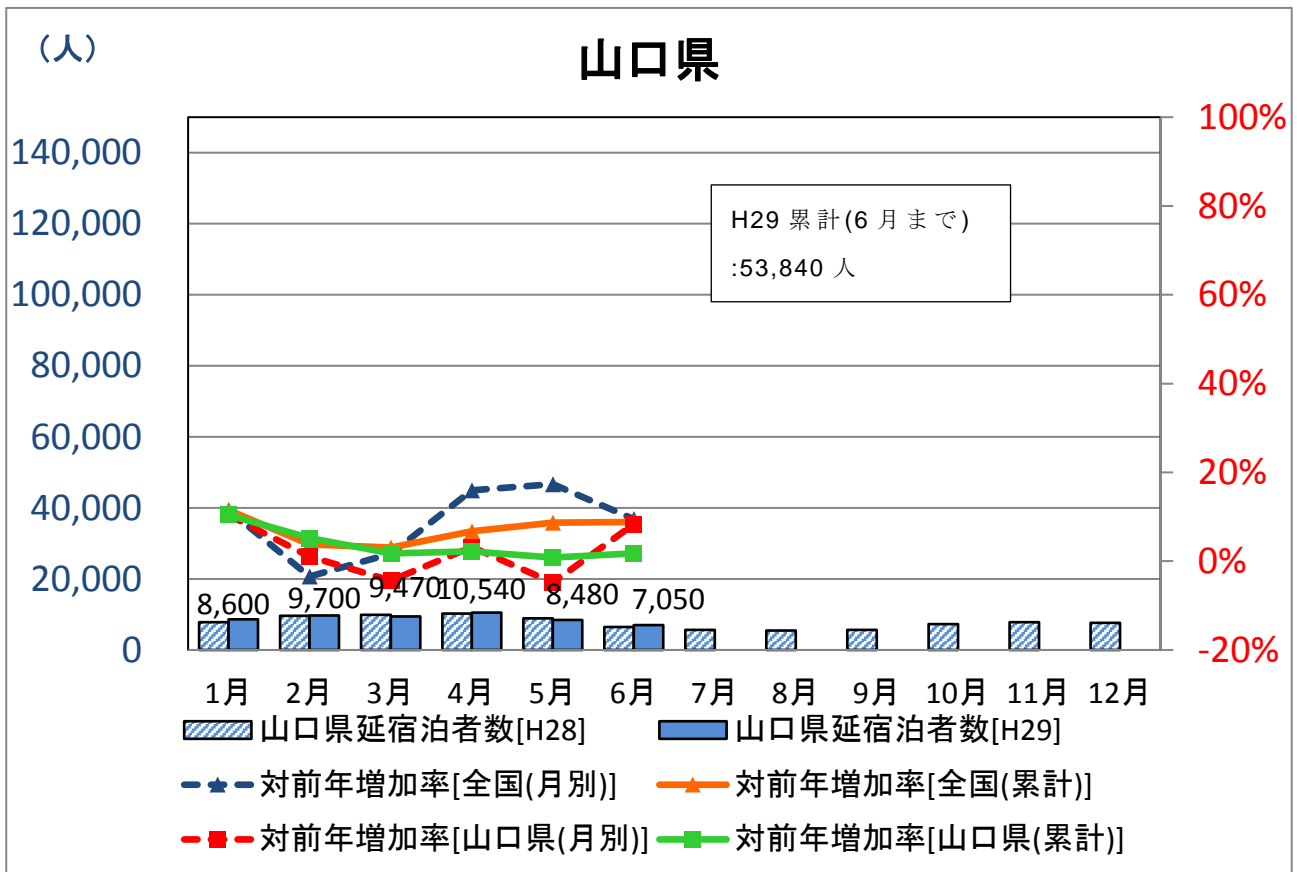
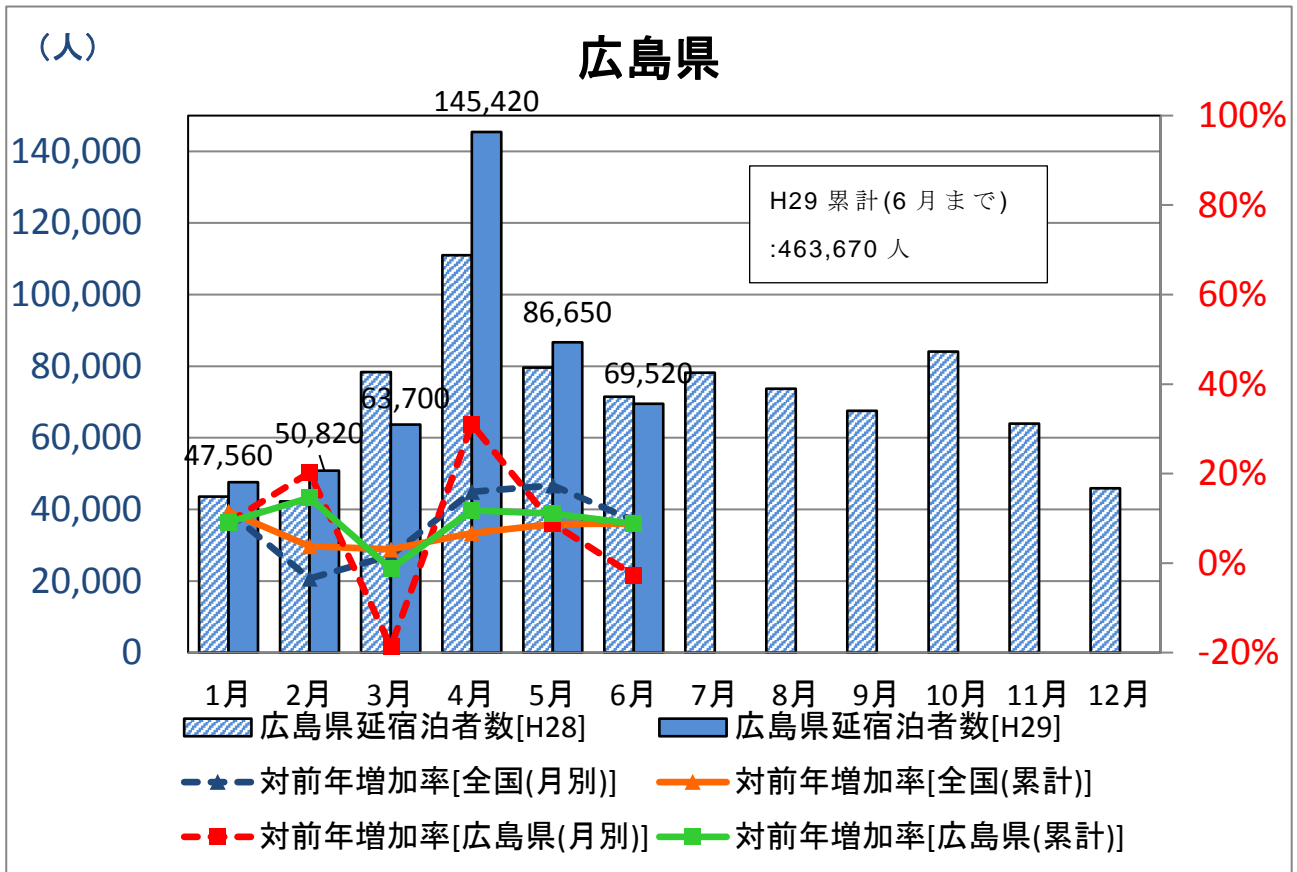
2 瀬戸内エリアの外国人延宿泊者数の状況（平成29年1月～6月）

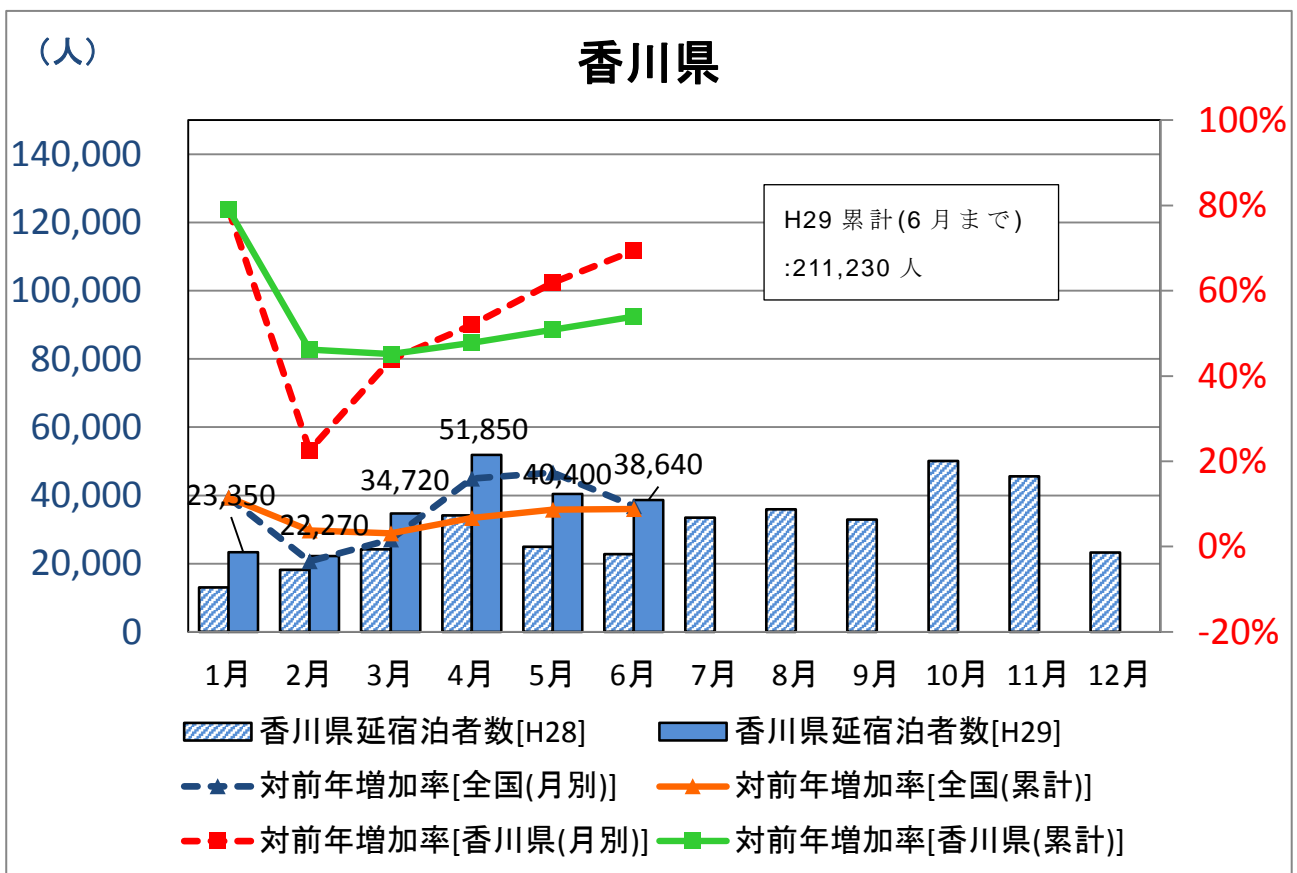
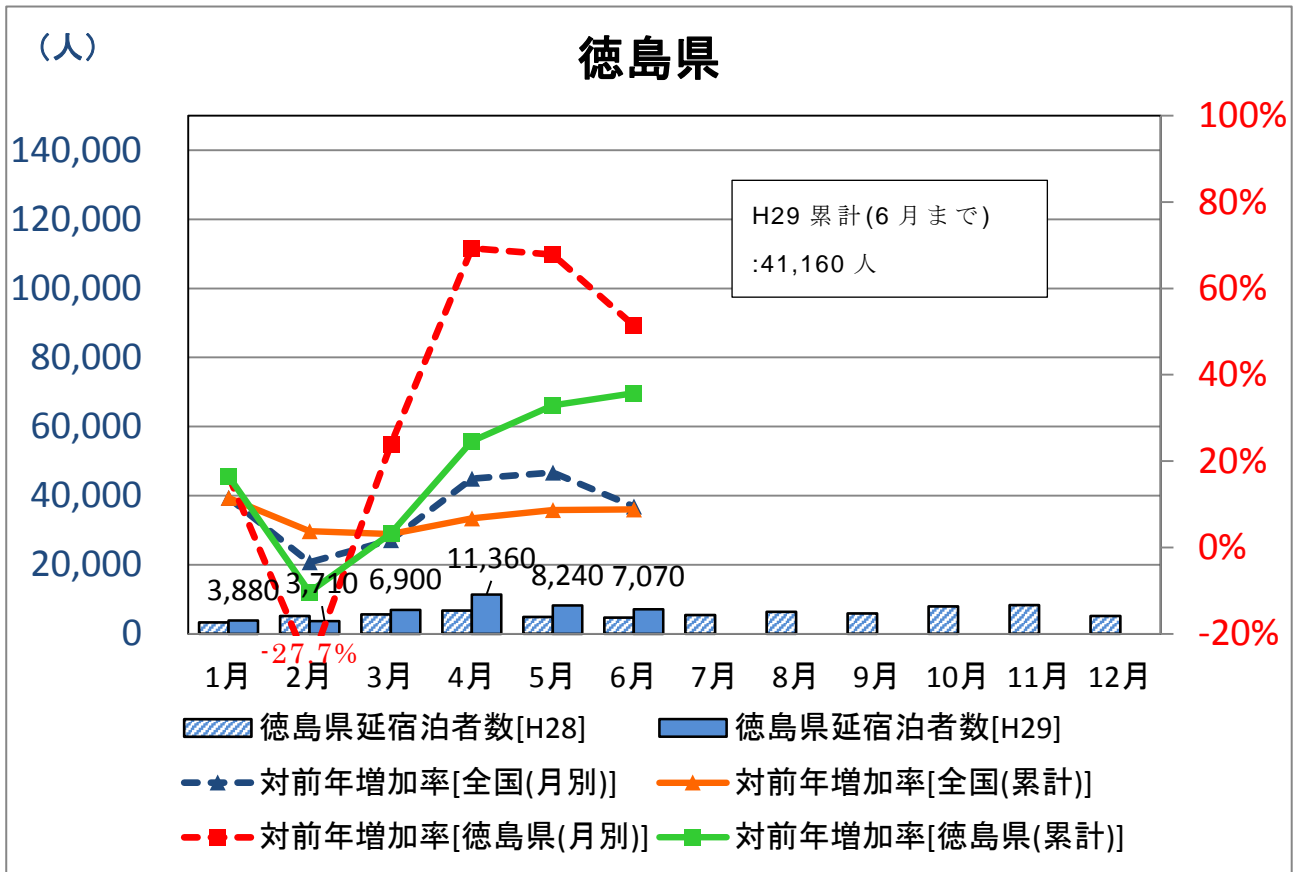
(1) 全国状況と瀬戸内エリア状況

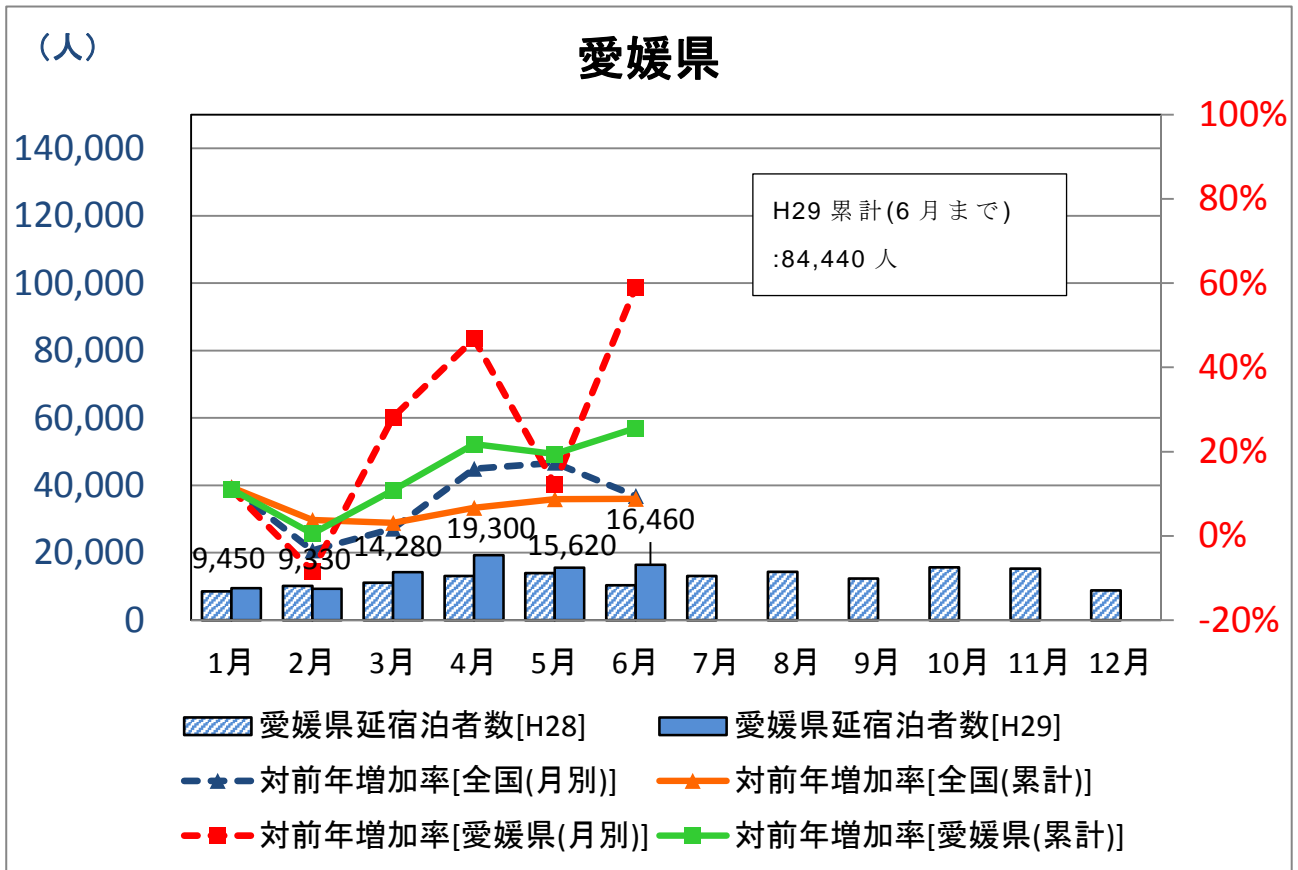


(2) 各県別推移



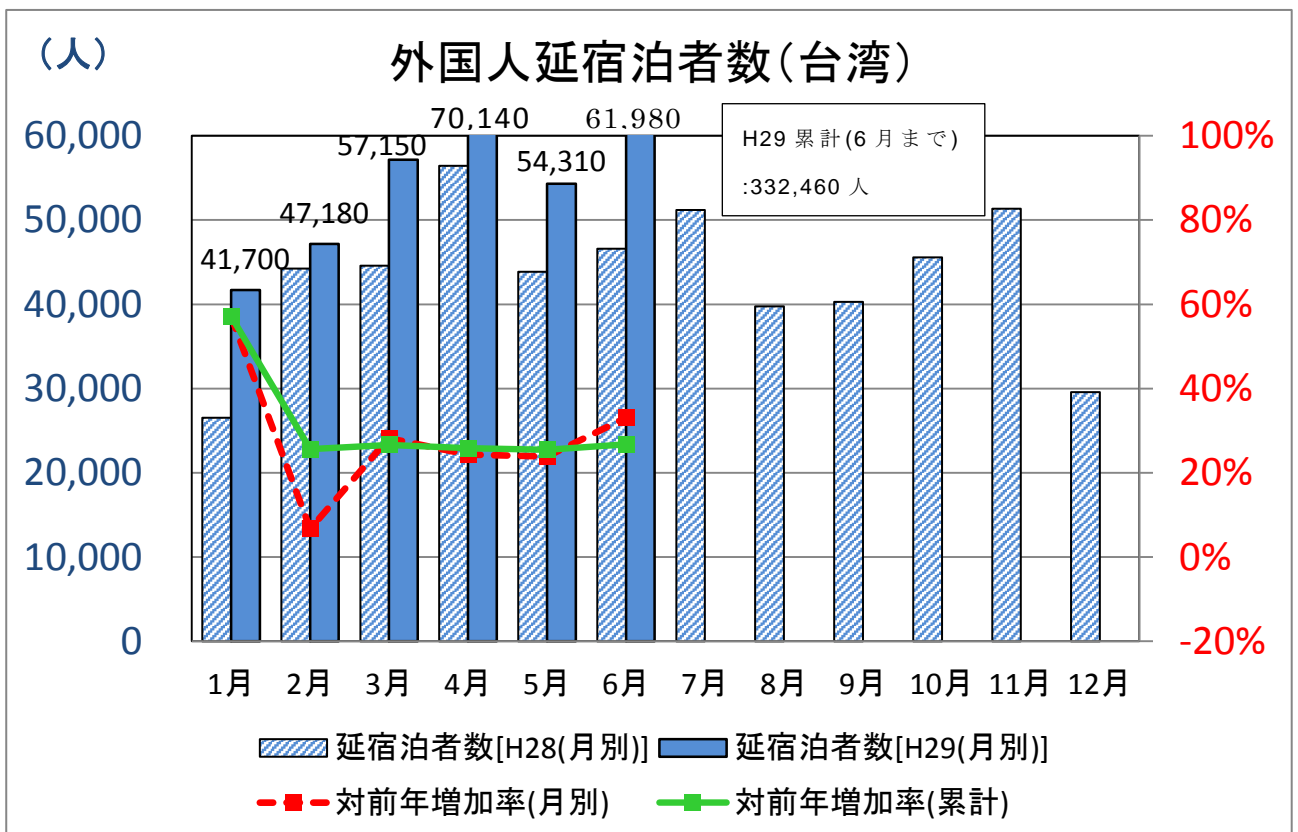




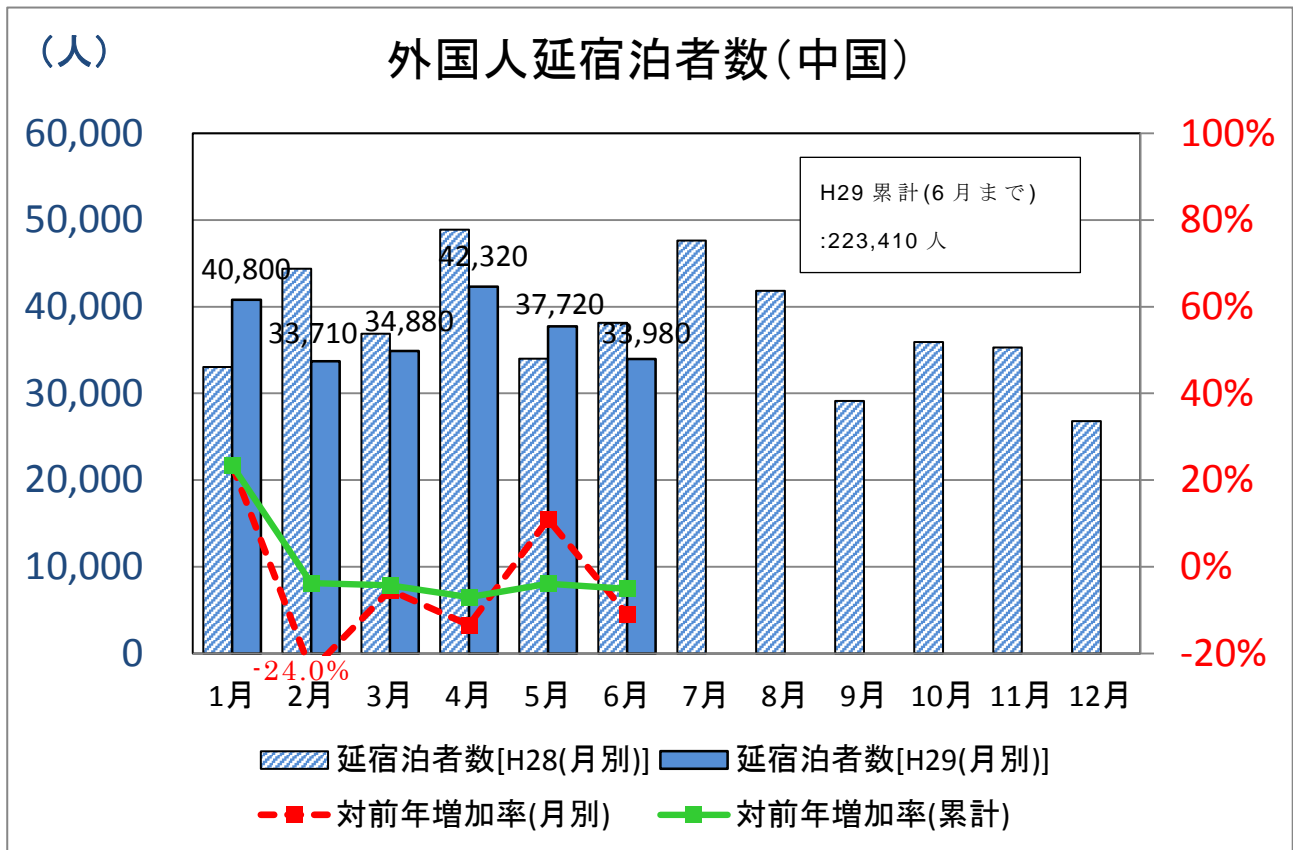


(3) 瀬戸内エリア国別概況（従業員 10 人以上の施設のみ）

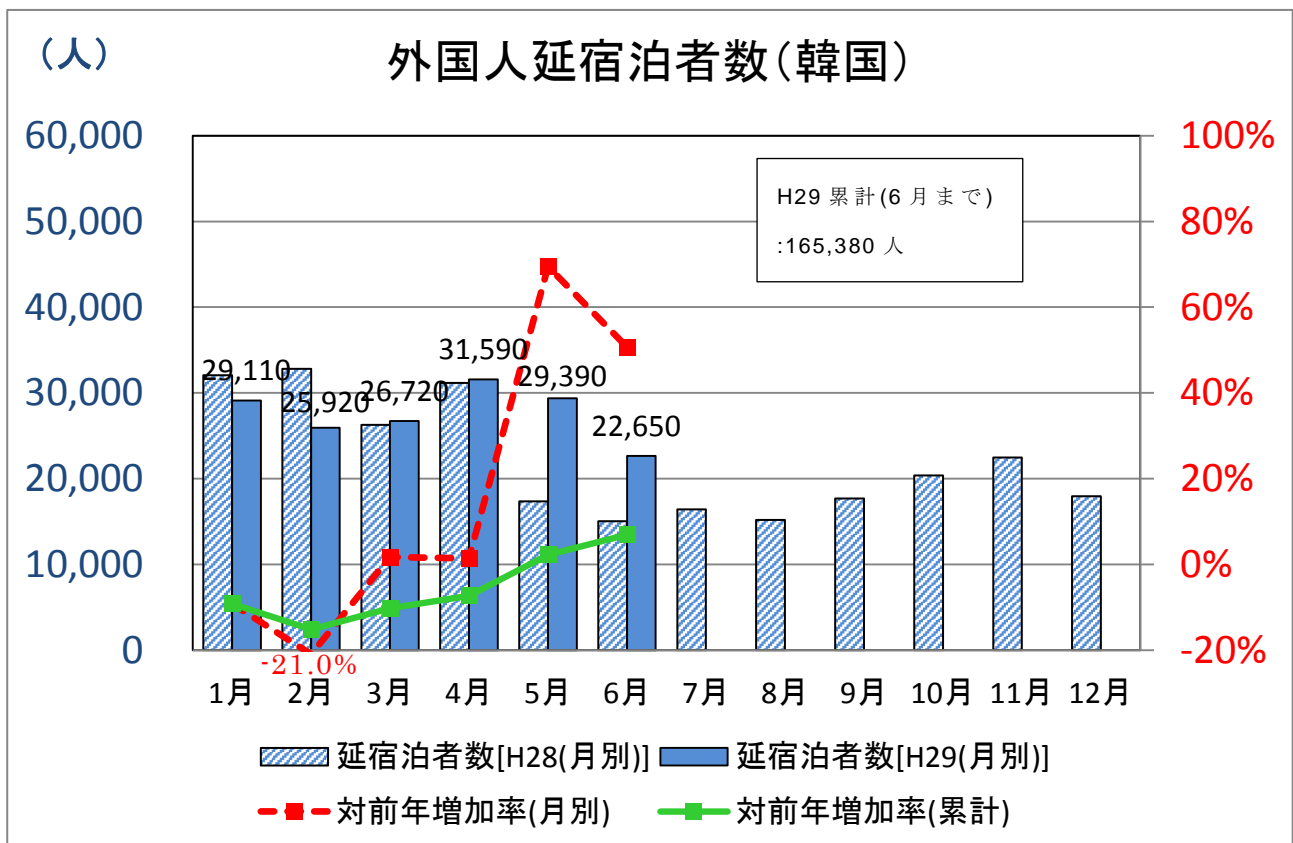
① 台湾



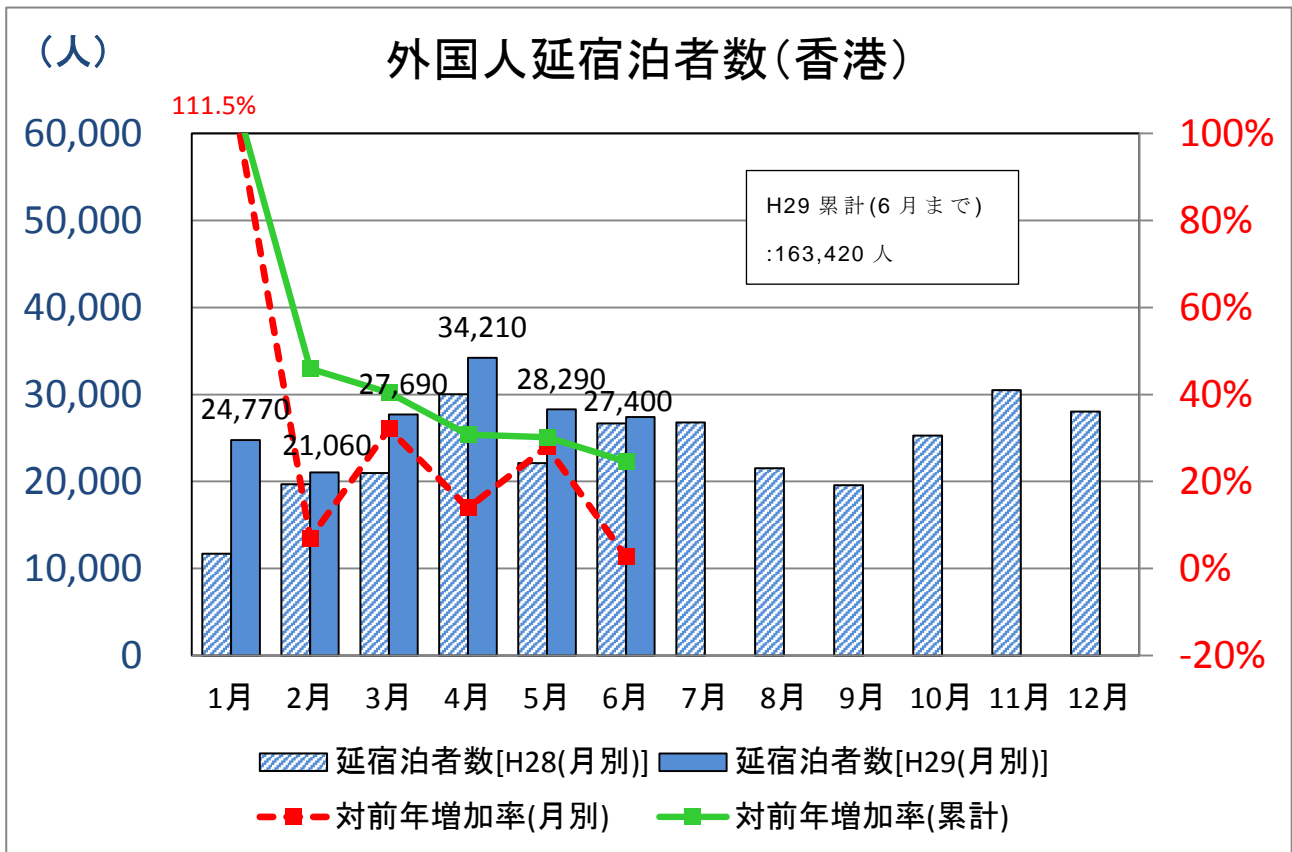
②中国



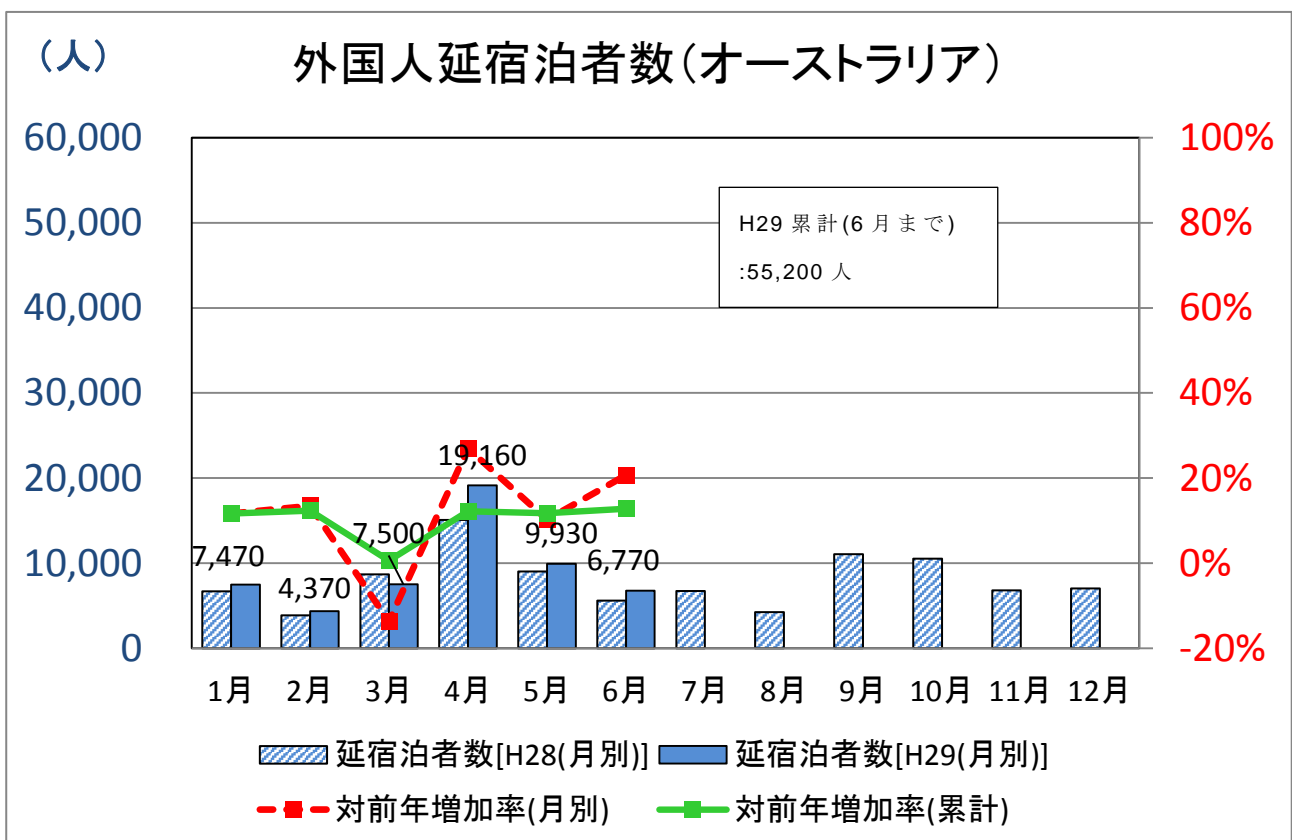
③韓国



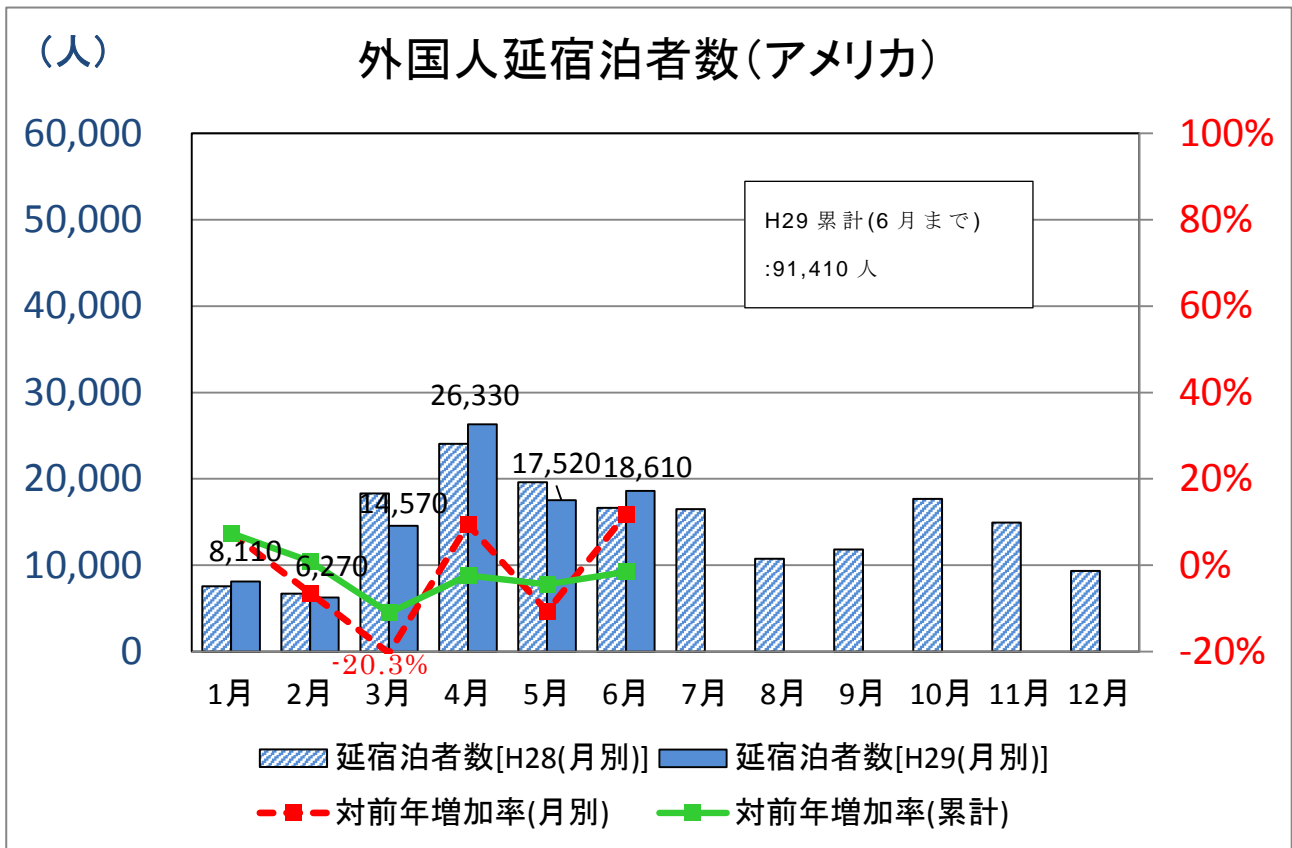
④香港



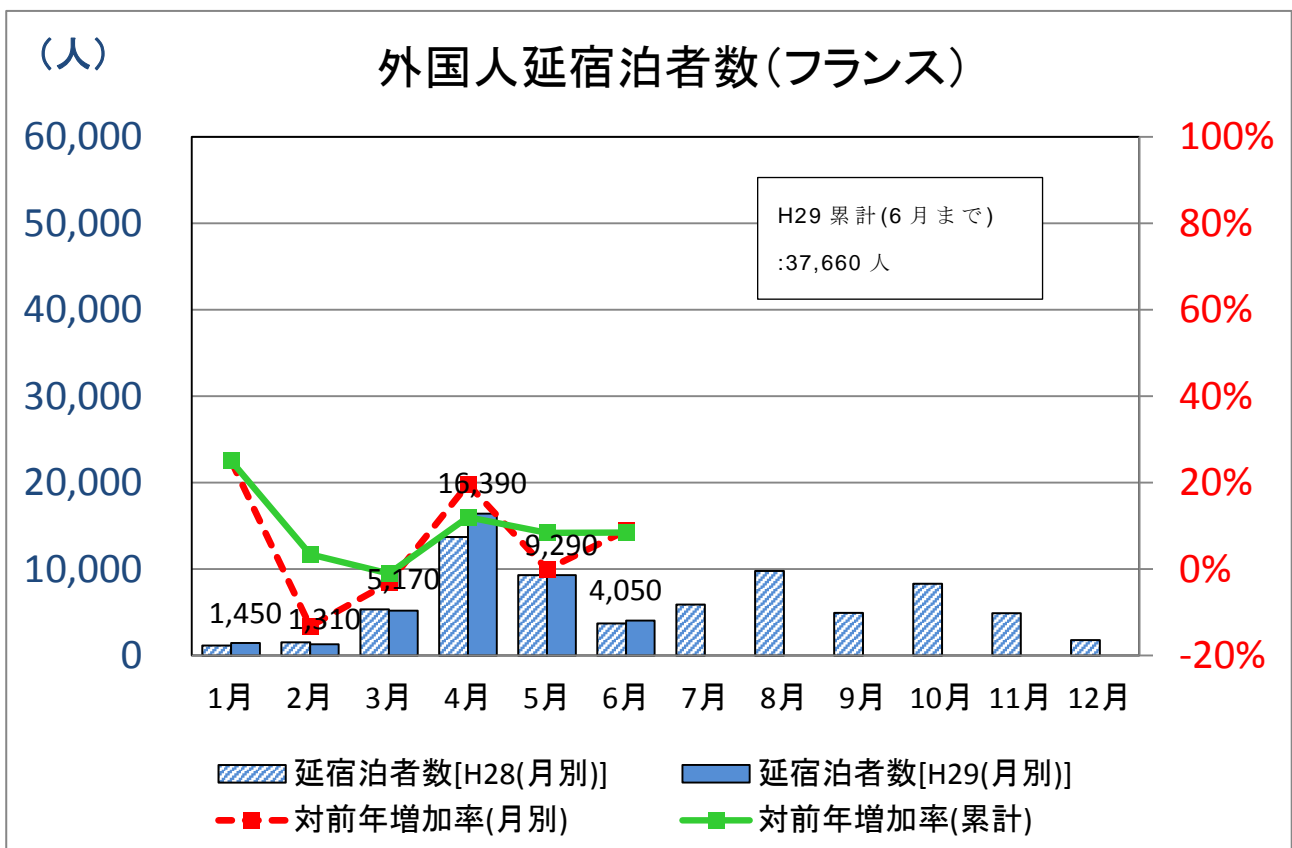
⑤オーストラリア



⑥アメリカ



⑦フランス



⑧タイ

